PXHACM17

自動測色器マウンタ（17）

ユーザーズガイド

本書は、本機の使用方法、メンテナンス方法、トラブル対処法などを説明しています。

目的に応じて必要な章をお読みください。

NPD4282-00 JA

マークの意味

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本製品が損傷したり、本製品、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.4 ～ v10.6
本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

商標

Microsoft, Windows, Windows Vista は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Mac、mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償いたしかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。
一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

もくじ

ご使用の前に 4

各部の名称と働き 4

自動測色器マウンタ（17） 4
測色器（ILS20EP/ILS20EPUV） 5

取り扱い上のご注意 6

測色器（ILS20EP/ILS20EPUV） 6
バッキング 6
マウンタ 6

本機の使い方 7

作業の流れ 7

電源について 7

対応用紙 8

マウンタ装着後のご注意 9

測色の手順 9

自動測色器ユーティリティ起動手順 9
カラーキャリブレーション 9
測色ジョブの作成と実行 10

メンテナンス 11

各部のクリーニング手順 11

測色器のクリーニング 11
バッキング / 白基準タイル表面のクリーニング 12
紙押さえ板のクリーニング 13
用紙ガイドユニットのクリーニング 14

困ったときは 15

エラーメッセージが表示されたとき 15

トラブルシューティング 16

用紙の表面または裏面にインクが付着する 16
自動測色器ユーティリティがエラー終了したとき 16
測色データに異常を感じるとき 16

お問い合わせいただく前に 17

エプソンのホームページの Q&A 17
トラブルが解消されないときは 17

付録 18

移動と輸送 18

システム条件 18

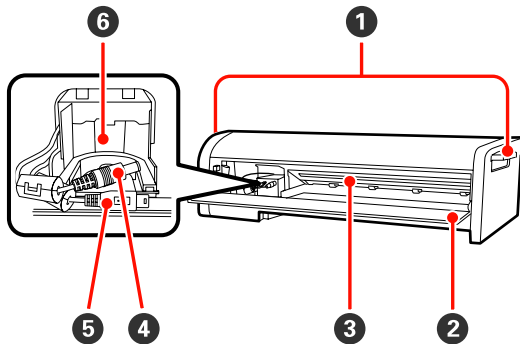
本機の仕様 18

各種お問い合わせ先 20

ご使用の前に

各部の名称と働き

自動測色器マウンタ（17）

正面

❶ **取っ手**
自動測色器マウンタ（17）（以降はマウンタ）の取り付けまたは取り外し時につかむ場所です。

❷ **前面カバー**
測色器の取り付け、取り外し、ケーブルの接続時やメンテナンス時に開閉します。

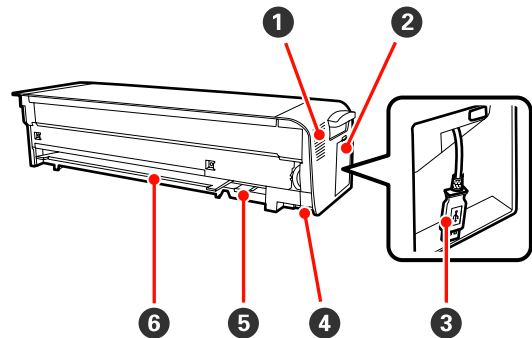
> **!重要**
> 上記以外のときは前面カバーを開けないでください。
> 機器の動作に支障をきたすことがあります。

❸ **紙押さえ板**
測色時に用紙を押さえて固定します。

❹ **ILS DC ケーブル**
測色器（ILS20EP/ILS20EPUV）に電源を供給するケーブルです。

❺ **ILS 通信ケーブル**
測色器（ILS20EP/ILS20EPUV）からデータを取得する通信ケーブルです。

❻ **測色器キャリッジ**
測色器（ILS20EP/ILS20EPUV）を取り付ける部分です。

背面

❶ **通風口**
外気を取り込んでプリンターで印刷した測色チャートを乾燥させます。
通風口をふさいだり詰まらせたりしないでください。外気が取り込めず、印刷物を十分に乾燥できなくなります。
ホコリなどがたまったときは、取り除いてください。

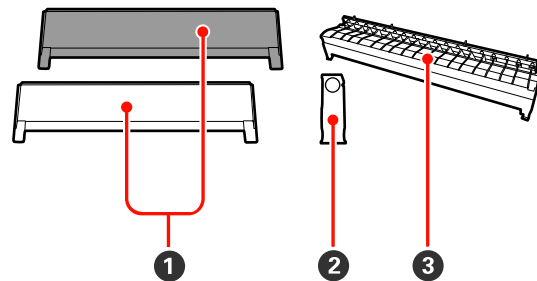
❷ **側面カバー**
プリンター接続用ケーブルの接続、取り外し時に開閉します。

❸ **プリンター接続用ケーブル**
プリンターとマウンタを接続するための通信ケーブルです。

❹ **電源コネクタ（底面）**
プリンター本体に接続して電源を供給します。

❺ **白基準タイルホルダー挿入スロット**
白基準タイルホルダーを挿入します。

❻ **バッキング挿入スロット**
白または黒のバッキングを挿入します。

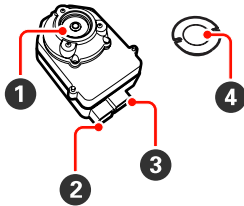
付属品

❶ **バッキング**
測色時に用紙の下敷きとなる板です。黒または白のどちらかをマウンタに取り付けて使用します。

バッキングは用途によって白と黒を使い分けてください。
以前から測色器を使用されている場合は、その仕様に合わせてください。

❷ **白基準タイルホルダー**
白基準タイルを格納します。

❸ **自動測色器マウンタ用 用紙ガイドユニット**
マウンタ使用時に装着します。
用紙の経路を補正します。

測色器（ILS20EP/ILS20EPUV）

測色器はマウンタとは別売りです。用途に応じて ILS20EP または ILS20EPUV をお買い求めください。

❶ **レンズ**
測色時に印刷物をここからスキャンします。

❷ **DC コネクター**
マウンタ（前面）にある測色器キャリッジの ILS DC ケーブルに接続します。

❸ **通信コネクター**
マウンタ（底面）にある測色器キャリッジの ILS 通信ケーブルに接続します。

❹ **白基準タイル**
測色値の基準となる白いタイルです。
白基準タイルホルダーにセットして使用します。

！重要

測色器と白基準タイルは必ず購入時に同梱されていたセットでご使用ください。
工場では測色器と白基準タイルをセットで調整して、同じ番号をつけて出荷しています。複数台ご購入の場合は必ず白基準タイルと同じ番号の測色器をセットでご使用ください。

M252900
00621

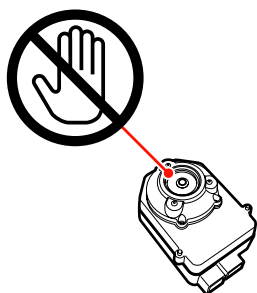
白基準タイルのラベル

CAL PLAQUE
000621

測色器のラベル

取り扱い上のご注意

測色器（ILS20EP/ILS20EPUV）

- 測色器レンズを直接触ったり、下向きに置いたりしないでください。
  傷や汚れが付くと測色結果に影響を及ぼすことがあります。

- 白基準タイルの白い面を触らないでください。
  傷や汚れが付くと測色結果に影響を及ぼすことがあります。

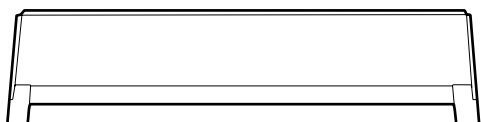
!重要

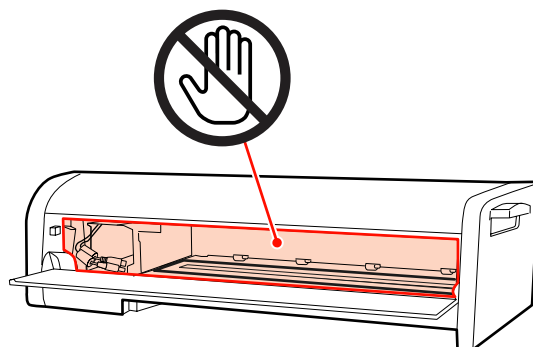
白基準タイルを割ったりなくしたりしないでください。白基準タイルのみの購入はできません。測色器とセットでご購入いただくことになります。

バッキング

バッキングの表面を傷付けたり、汚したりしないでください。
傷や汚れが付くと測色結果に影響を及ぼすことがあります。

!重要

バッキングは大変壊れやすい部品です。落としたり、ぶつけたりしないでください。

マウンタ

動作中は、下図の部分には触らないでください。
マウンタ内部への不必要な接触は機器の動作に支障をきたすおそれがあります。

本機の使い方

本機はプリンターに装着して使用する自動測色システムです。対象プリンターは、カタログやプリンターのマニュアルでご確認ください。
ここでは、本機のソフトウェアディスク（自動測色器 Software Disc）に収蔵されている自動測色器ユーティリティを使用した手順を説明します。

!重要

自動測色器ユーティリティを使用するには、お使いのコンピューターに、エプソン製プリンタードライバーを事前にインストールしてください。エプソン製プリンタードライバー非対応の製品ではお使いいただけません。

作業の流れ

❶ プリンターの確認

プリンターのセットアップ（本体セットアップ、プリンタードライバーインストール）が完了し、電源が入って使用できる状態になっていることを確認してください。

❷ カラーキャリブレーション ☞「カラーキャリブレーション」9 ページ

自動測色器ユーティリティから自動測色器用 ColorBase を起動してプリンターのキャリブレーションを行います。

❸ 測色 ☞「測色ジョブの作成と実行」10 ページ

自動測色器ユーティリティで［測色ジョブの作成と実行］を起動し、実行する作業を選択します。
また、［ジョブの状態確認］を起動すると、現在実行中のジョブの状態が確認できます。

詳細は各画面上のヘルプをご覧ください。

電源について

本機には電源を入れたり切ったりするためのスイッチはありません。
プリンター接続用ケーブルを接続後、プリンターの電源を入れると同時に、電源が入ります。
プリンターの電源を切ると、電源が切れます。

!重要

本機を使用するときは、プリンター接続用ケーブルを接続してからプリンターの電源を入れてください。プリンターの電源が入っている状態でプリンター接続用ケーブルを接続すると、本機が正常に動作しません。

対応用紙

本機の対応用紙は、以下の通りです。

自動測色器ユーティリティの対応用紙はヘルプでご確認ください。

用紙サイズ （ロール紙/単票紙共通）	■ 自動測色 用紙幅：203mm（8 インチ）～432mm（17 インチ） 用紙長：254mm（10 インチ）～594mm（A2 縦長）＊ ■ 手差し測色 用紙幅：203mm（8 インチ）～432mm（17 インチ） 用紙長：323mm～594mm（A2 縦長）	
用紙種類	**ロール紙**	プロフェッショナルフォトペーパー＜厚手光沢＞
		プロフェッショナルフォトペーパー＜厚手半光沢＞
		プロフェッショナルフォトペーパー＜厚手絹目＞
		プロフェッショナルフォトペーパー＜厚手微光沢＞
		プロフェッショナルフォトペーパー＜薄手光沢＞
		プロフェッショナルフォトペーパー＜薄手半光沢＞
		PX/MC プレミアムマット紙
		プロフェッショナルプルーフィングペーパー
		Epson Proofing Paper White Semimatte
		UltraSmooth Fine Art Paper
		Textured Fine Art Paper
	単票紙	写真用紙<光沢>
		写真用紙 <絹目調>
		フォトマット紙/顔料専用
		Ultra Smooth Fine Art Paper
		画材用紙/顔料専用
		Velvet Fine Art Paper

＊ ロール紙では測色動作上、用紙長の上限はありませんが、測色精度が保証できる長さは A2 縦長（594.0mm）までです。

マウンタ装着後のご注意

プリンターで印刷するときは、以下の制限事項があります。

- 自動カット時の最短の用紙長さ（通常 80-127mm）が 210mm になります。
- 単票紙のスタック可能枚数は全用紙種類、1 枚になります。
- 前面手差しによる給紙はできません。
- ロール紙での四辺フチなしカットはできません。

また、測色動作中は以下の状態になりやすいのでご注意ください。

- 光沢紙は用紙表面に擦り傷やプリンターのローラー跡が付くことがあります。
- 用紙の種類や印刷内容によっては、印刷後に用紙が波打って、測色精度に影響が出ることがあります。
- 印刷後、乾燥時間が短いと用紙表面に紙押さえ板の跡が残って、測色精度に影響が出ることがあります。

詳細はプリンターのマニュアルを参照してください。

測色の手順

ここでは本機用の動作ツール自動測色器ユーティリティを使用した測色の作業手順を紹介します。
各設定項目の詳細はヘルプをご覧ください。

自動測色器ユーティリティ起動手順

自動測色器ユーティリティの起動手順は、以下の通りです。

Windows の場合

［スタート］-［すべてのプログラム］-［自動測色器ユーティリティ］-［自動測色器ユーティリティ］の順にクリックします。

Mac OS X の場合

［ハードディスク］-［アプリケーション］（Applications）フォルダー-［Epson Software］フォルダー-［自動測色器ユーティリティ］フォルダー-［自動測色器ユーティリティ］アイコンの順にダブルクリックします。

カラーキャリブレーション

自動測色器ユーティリティでは、高精度で色差が少ない印刷品質を保持するためにカラーキャリブレーションを実施できます。
2 週間～1 ヵ月に 1 度、定期的にカラーキャリブレーションを行うことをお勧めします。

1. **プリンターの電源を入れ、用紙をセットします。**

   用紙のセット方法は、プリンターのマニュアルを参照してください。

   ☞「対応用紙」8 ページ

2. **自動測色器ユーティリティを起動します。**

   ☞「自動測色器ユーティリティ起動手順」9 ページ

3 ［自動測色器用 ColorBase］をクリックします。

自動測色器用 ColorBase は、Windows の場合はプリンタードライバーのユーティリティ画面から、Mac OS の場合は［EPSON Printer Utility 4］からも起動できます。

4 画面の指示に従ってカラーキャリブレーションを行います。

各設定項目の詳細は［ヘルプ］をクリックすると表示されます。

測色ジョブの作成と実行

以下に、［測色ジョブの作成と実行］を使用した基本的な測色手順を紹介します。
各設定項目の詳細はヘルプをご覧ください。

1 プリンターの電源を入れ、用紙をセットします。

用紙のセット方法は、プリンターのマニュアルを参照してください。
☞「対応用紙」8 ページ

2 自動測色器ユーティリティを起動します。

☞「自動測色器ユーティリティ起動手順」9 ページ

3 ［測色ジョブの作成と実行］をクリックします。

4 実行する作業を選択します。

以降はそれぞれの作業のウィザードに従って設定を行ってください。
各設定項目の詳細は［ヘルプ］をクリックすると表示されます。

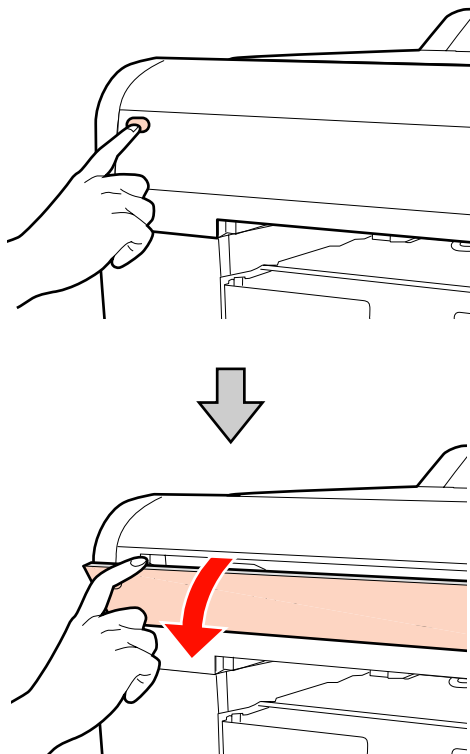
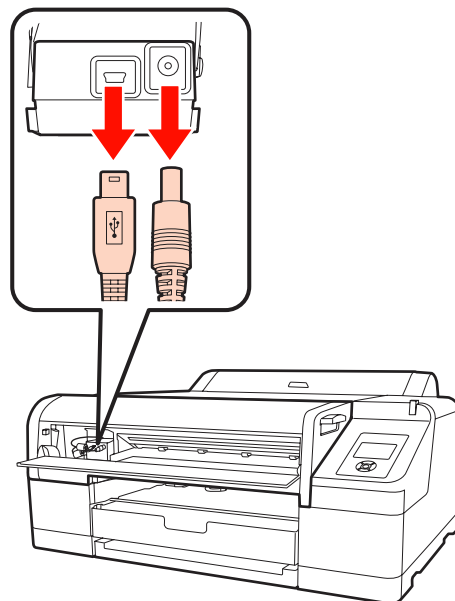
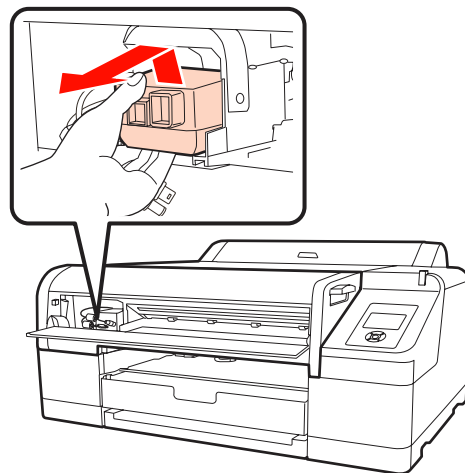
ICC プロファイルは自動測色器ユーティリティだけでは作成できません。市販のプロファイル作成用ソフトウェアが別途必要です。

メンテナンス

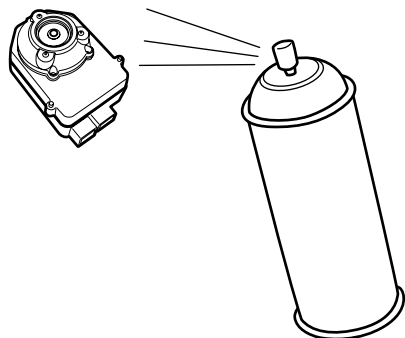
本機をいつでも良い状態で使用できるように、各部のクリーニングを行ってください。

各部のクリーニング手順

測色器のクリーニング

1 プリンターの電源を切って、マウンタの前面カバーを開けます。

2 測色器に接続されているケーブル 2 本を抜きます。

3 測色器の後部を少し持ち上げてから取り外します。

!重要

測色器を取り外すときは、落としたりぶつけたりしないでください。測色器のレンズが傷ついたり、測色器が壊れたりするおそれがあります。

4 測色器のレンズ面についたホコリやゴミを空気で吹き飛ばして取り除きます。

⚠注 意

本機の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。

!重 要

測色器のレンズには触れないでください。

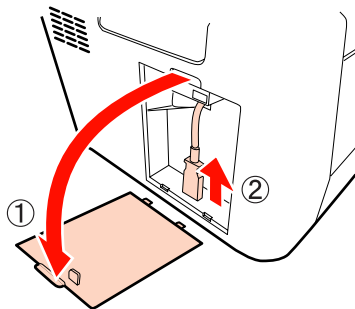
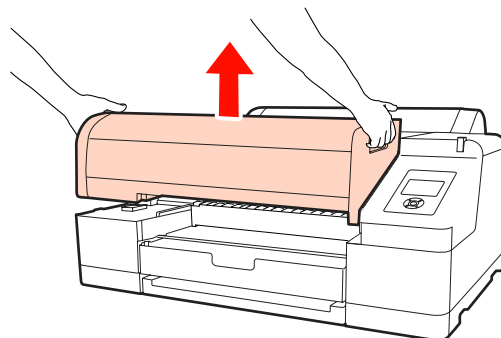
5 測色器をマウンタに取り付けて、マウンタの前面カバーを閉じます。

☞『自動測色器マウンタ（17）セットアップガイド』（シート）

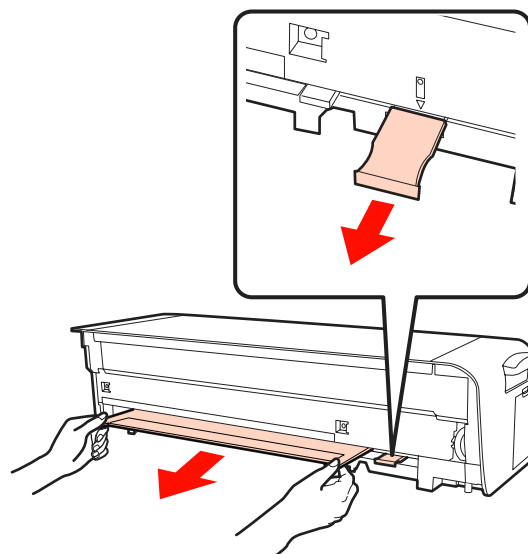
バッキング / 白基準タイル表面のクリーニング

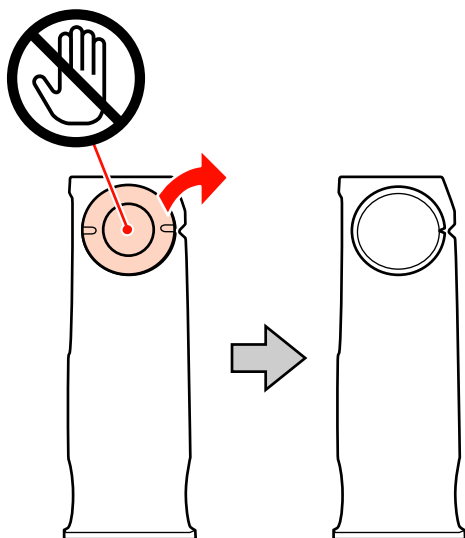
1 側面カバーを開けて、プリンター接続用ケーブルを外します。

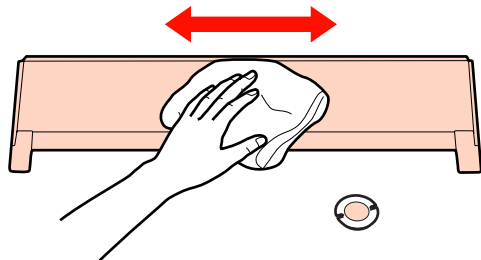
2 マウンタを取り外します。

⚠注 意

本機を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

3 マウンタを後ろ向きにしてバッキングや白基準タイルホルダーを取り外します。

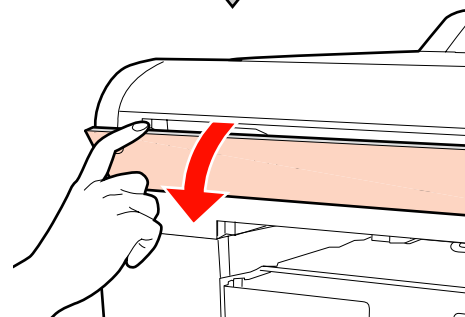
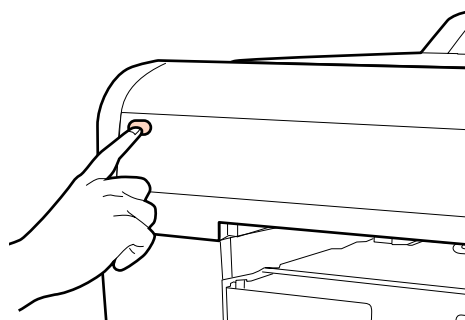
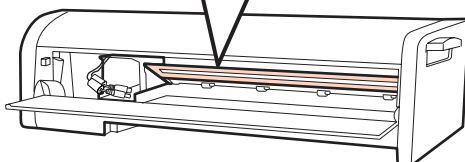
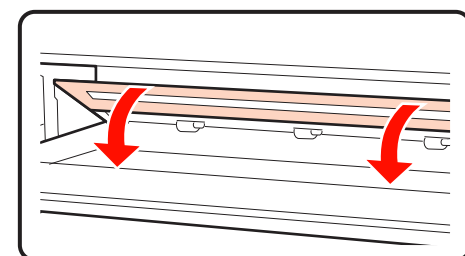
!重 要

バッキングは大変壊れやすいので、取り外すときは落としたりぶつけたりしないでください。

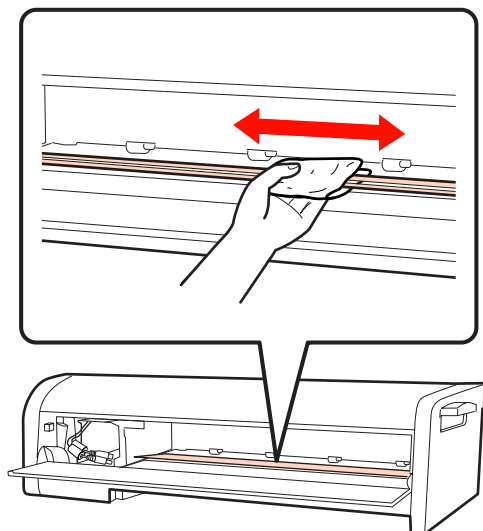
4 白基準タイルホルダーから、白基準タイルを取り外します。

5 乾いた柔らかい布で、白基準タイルやバッキングの表面の汚れをふき取ります。

汚れがひどいときは水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。その後、乾いた柔らかい布で水気をふき取ってください。

6 『自動測色器マウンタ（17）セットアップガイド』（シート）を参照してマウンタのセットアップをします。

☞『自動測色器マウンタ（17）セットアップガイド』（シート）

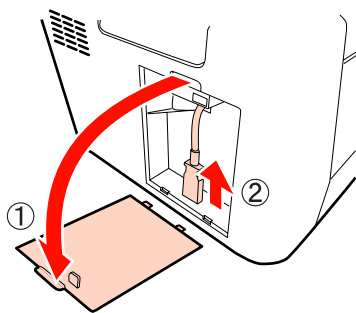
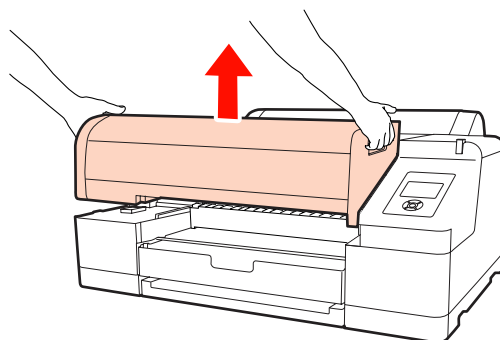
紙押さえ板のクリーニング

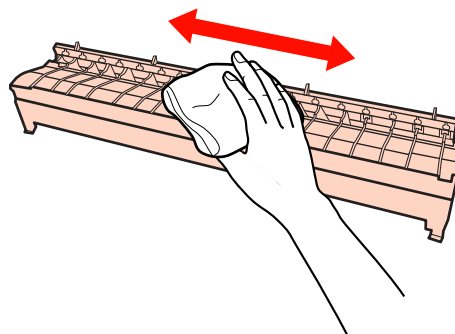
1 プリンターの電源を切って、マウンタの前面カバーを開けます。

2 紙押さえ板の両端を持って手前に倒します。

3 **中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから図のように紙押さえ板の下側（用紙に接する面）の汚れをふき取ります。**

その後、乾いた柔らかい布で水気をふき取ってください。

4 **マウンタの前面カバーを閉じます。**

用紙ガイドユニットのクリーニング

プリンターのオートカッターを使用すると、用紙ガイドユニットに、用紙カット時の紙粉（白い粉のようなもの）がたまります。以下の手順で定期的（1ヵ月に1回程度）に紙粉を取り除いてください。

1 **側面カバーを開けて、プリンター接続用 USB ケーブルを外します。**

2 **マウンタを取り外します。**

> **⚠注意**
>
> 本機を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

3 **用紙ガイドユニットを取り外してたまった紙粉を取り除きます。**

4 **用紙ガイドユニットを元に戻して、マウンタを装着します。**
その後、プリンター接続用ケーブルを接続します。

☞『自動測色器マウンタ（17）セットアップガイド』（シート）

困ったときは

エラーメッセージが表示されたとき

本機に関するエラー（正常でない状態）が発生したときは、プリンターの大型アラートランプや操作パネルのランプが点灯してお知らせするとともに画面にメッセージが表示されます。
表示されるメッセージは以下の通りです。エラーメッセージが表示された際は、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

エラーメッセージ	対処方法
自動測色器エラー マニュアルを参照して対処方法を確認してください XX （XX にはエラー番号が表示されます）	エラー番号を確認して、以下の対処をしてください。 • エラー番号が 01 と表示されたとき プリンターの電源を切ってからマウンタを取り外します。正しく取り付け直してプリンターの電源を入れてください。 ☞「メンテナンス」11 ページ ☞『自動測色器マウンタ（17）セットアップガイド』（シート） 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 • エラー番号が 02 と表示されたとき プリンターの電源を切ってからマウンタを取り外して、用紙ガイドユニットを正しく取り付け直します。その後、マウンタを正しく取り付けてプリンターの電源を入れてください。 ☞『自動測色器マウンタ（17）セットアップガイド』（シート） • エラー番号が 13 または 15 と表示されたとき プリンターの電源を切ってからマウンタを取り外します。バッキングの周囲に梱包材や異物があれば取り除き、バッキングを正しく取り付け直します。マウンタを正しく取り付け直してプリンターの電源を入れてください。 ☞「メンテナンス」11 ページ ☞『自動測色器マウンタ（17）セットアップガイド』（シート） あるいは、用紙種類と使用環境に問題ないか確認してください。 ☞「対応用紙」8 ページ ☞「本機の仕様」18 ページ 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 • 上記以外のエラー番号が表示されたとき 表示されたエラー番号をお控えの上、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。
自動測色器未接続 自動測色器のケーブルを接続し、電源を入れ直してください	プリンターの電源を切ってからマウンタのプリンター接続用ケーブルを接続します。ケーブルを正しく接続したらプリンターの電源を入れてください。 ☞『自動測色器マウンタ（17）セットアップガイド』（シート）

トラブルシューティング

用紙の表面または裏面にインクが付着する

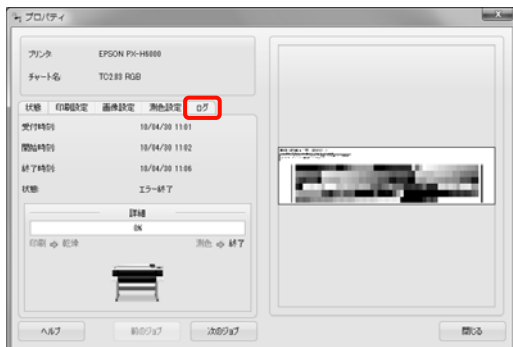
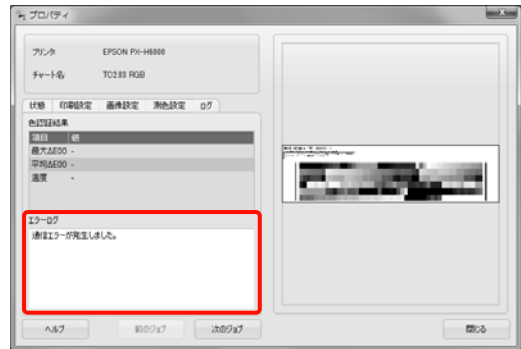
紙押さえ板またはバッキングにインクが付着し、用紙に転写されている可能性があります。このようなときは紙押さえ板やバッキングのクリーニングをしてください。

☞「メンテナンス」11 ページ

自動測色器ユーティリティがエラー終了したとき

［測色ジョブの作成と実行］で実行中の作業の［状態］が［エラー終了］になったときは、［ジョブの状態確認］を起動してエラー内容を確認してください。
エラーメッセージの確認方法は以下の通りです。

1 実行中の作業画面で［ジョブ］-［プロパティ］を選択します。

2 ［ログ］タブをクリックします。

3 ［エラーログ］に表示されたメッセージを確認します。

測色データに異常を感じるとき

保存した測色データに異常が感じられるときは、自動測色器本体の状態を確認し、必要に応じてメンテナンスをしてください。

☞「メンテナンス」11 ページ

お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ（http://www.epson.jp）では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。
トラブルや疑問の解消にお役立てください。

トラブルが解消されないときは

メンテナンスをしてもエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消できないときは、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンインフォメーションセンターにご相談ください。
☞「各種お問い合わせ先」20 ページ

付録

移動と輸送

本機を輸送するときは、『自動測色器マウンタ（17）セットアップガイド』（シート）を参考に購入時と同じ状態に梱包してください。
マウンタと測色器の取り外し方

☞「メンテナンス」11 ページ

システム条件

本機を使用するためのコンピューターおよびシステムの推奨条件はソフトウェアの ReadMe.txt をご覧ください。

!重要

自動測色器ユーティリティをご使用の場合は、エプソン製プリンタードライバーのインストールが必要です。

本機の仕様

総合仕様		
型番		PXHACM17
測定デバイス		X-Rite ILS20EP（UV フィルタなし）, ILS20EPUV（UV フィルタあり）
測色方式		ライン測色
測色可能幅		432mm
測定可能長		最大バックフィード時 測色長　600mm
環境条件	温度	動作時：10 ℃ ～ 35 ℃ 保管時：－ 20 ℃ ～ 40 ℃
	湿度	動作時：30% ～ 80% 保管時：5% ～ 85%（非結露）
外形寸法 （W × D × H）		725mm × 266mm × 193mm
重量　（マウンタ単体）		約 8.7 Kg
電源電圧		入力 DC42V
DC 出力		5.5v 1.0A（測色器電源用）
同梱品		白基準タイルホルダー、バッキング（白/黒）、自動測色器マウンタ用 用紙ガイドユニット
バッキング仕様		白/黒 ISO13655 準拠

測色器仕様	
型番	ILS20EP，ILS20EPUV
光源	タングステンランプ 2850K
分光センサー	X-Rite New LIST Technology Measure:16 points (20nm step) Report:31 points
測定幾何条件	0°　/ 45°　ANSI / ISO 5.4
測定口径	直径 3.55mm
分光	測定：16 ポイント 出力：31 ポイント
視野角	2°　/ 10°
光源タイプ	A，C，D50，D55，D65，D75，F2，F7，F11，F12
分光波長域	400 - 700nm
測定範囲	0 - 150% R（反射）
繰り返し精度	Max 0.2 dE cmc / 白タイル Max 0.8 dE cmc / 黒タイル
器差	Ave 0.5 dE cmc / 12BCRA タイル ILS20EP 基準 Max 1.0 dE cmc /12BCRA タイル ILS20EP 基準
推奨校正頻度	1 回 / 年 *
外形寸法 （W × D × H）	71mm × 88.6mm × 58mm
重量（測色器単体）	約 130 g
同梱品	白基準タイル

* 詳細はお買い求めいただいた販売店、またはエプソンインフォメーションセンターにご相談ください。
☞「各種お問い合わせ先」20 ページ

測色器を校正に出すときは、以下の点にご注意ください。

- 輸送時は、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。
- 校正は白基準タイルと測色器をセットにして出してください。

！重 要

工場では測色器と白基準タイルをセットで調整して、同じ番号をつけて出荷しています。必ず白基準タイルと同じ番号の測色器をセットで校正に出してください。

各種お問い合わせ先

●エプソンのホームページ http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認下さい。http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660 ・東京修理センター：042-584-8070 ・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 **050-3155-7150** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ でご確認下さい。http://www.epson.jp/support/
＊年末年始（12/30日～1/3日）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求め下さい。（2009年7月現在）

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（インク）2010. 01